

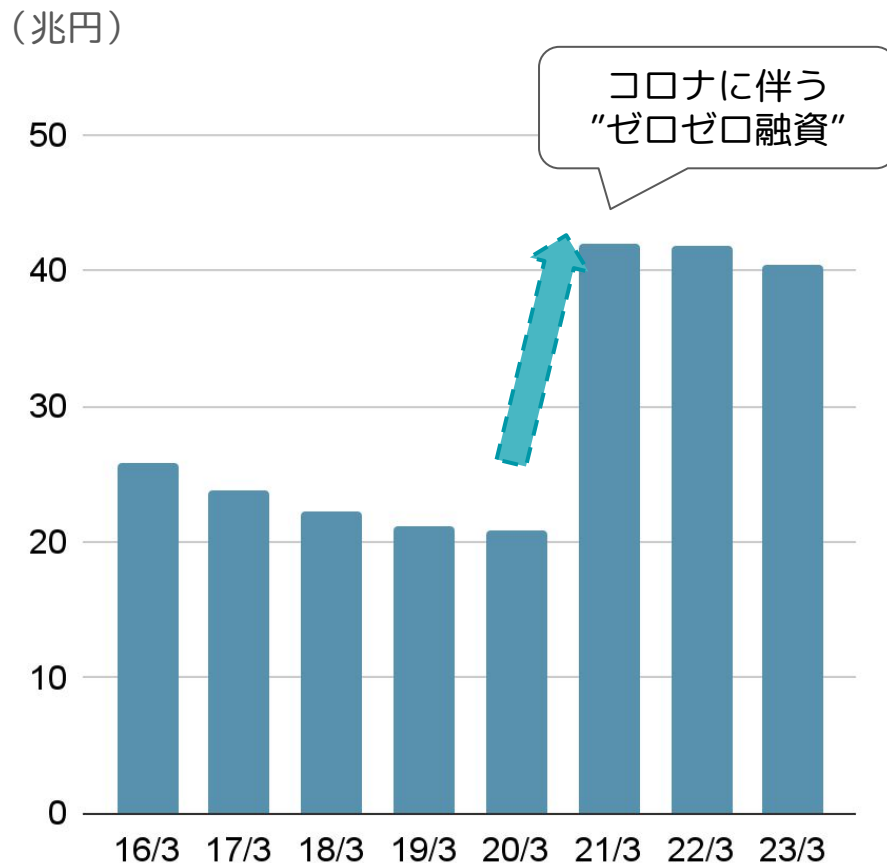
# CE Loan保証協会による中小企業融資のデジタル化

クレジットエンジン株式会社  
取締役COO 新色 顕一郎

## 前段：解決しようとしている課題は何か？

保証協会保証付融資は、中小企業金融の根幹を支えている制度。一方で紙・人手をベースとする従来の申込プロセスでは、借り手・貸し手（金融機関）双方に大きな課題が存在している

### 保証協会融資残高の推移



出所：全国信用保証協会

### 従来型の申込プロセスのペインポイント

借り手側

- 申込みに多数の情報収集が必要。  
「申込に至らず離脱する」ケースあり
- 大量の紙ベース資料の作成が必要で、申込までに「時間がかかる」。間に合わずに資金が尽きるケースも
- 必要書類の収集、記入方法が複雑であり、申込未経験者が単独で書類を準備するのは「敷居が高い」

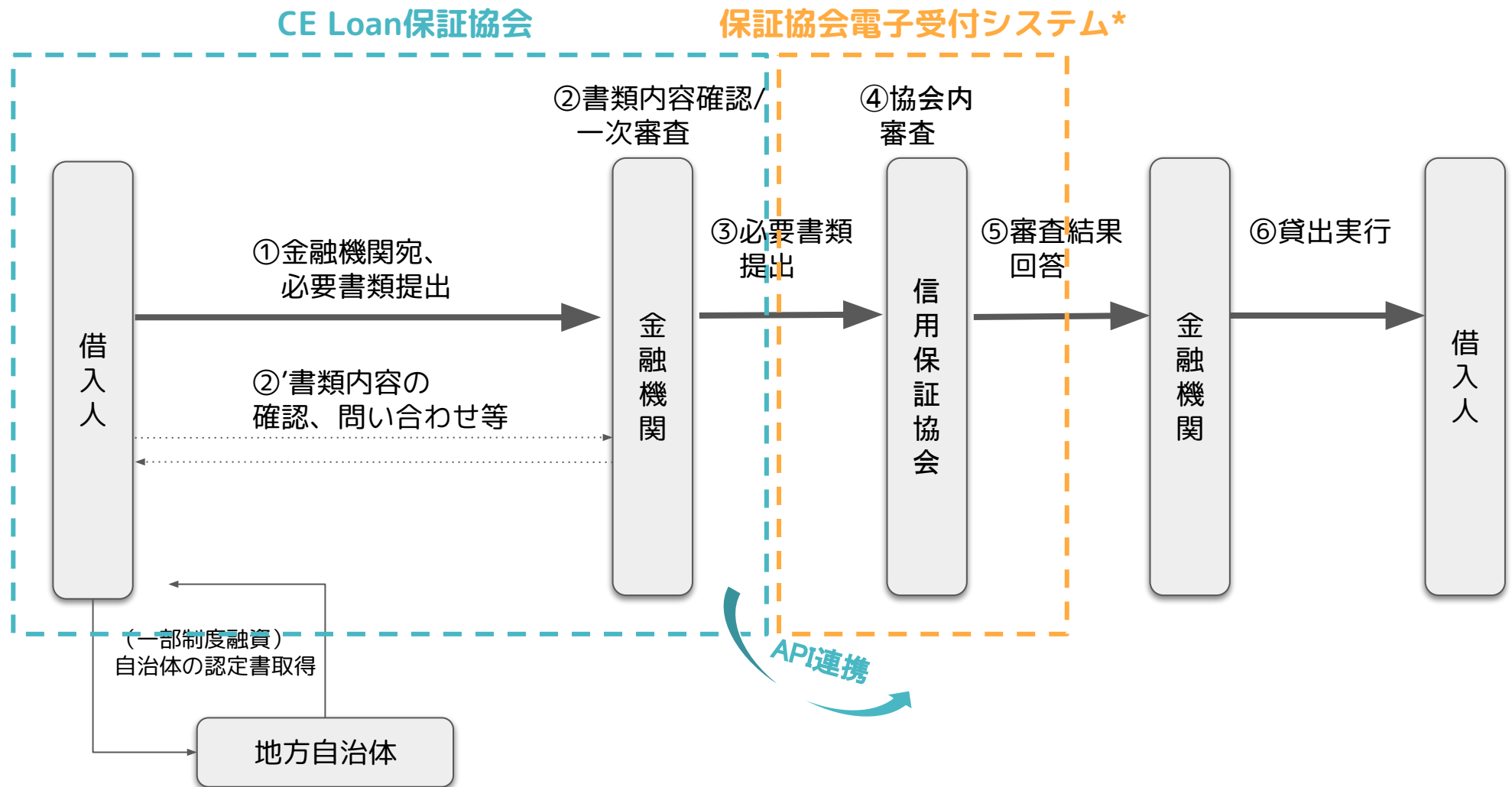
貸し手側

- マクロ環境を踏まえ、営業現場（支店）の人数は減少傾向
- 一方、コロナ影響による急激な融資申込増加により「現場はパンク寸前」
- 現状の人手を介した紙ベースの契約書受入では、不備率は8割に上り\*、生産性の改善が急務

出所：金融機関・中小事業者へのインタビュー

# ソリューションの全体像 (1/2)

弊社提供の2つのサービスにより借入人・金融機関・保証協会に至るプロセスをデジタル化。これによりユーザー（借入人・中小事業者）は一気通貫にて、オンライン申込が可能に



\*全国51の信用保証協会が信用保証申込手続きの電子化を進めるため、全国信用保証協会連合会が事務局となり構築されたシステムです。弊社の「CE Online Lending Platform」が実装されています

## ソリューションの全体像（2/2）

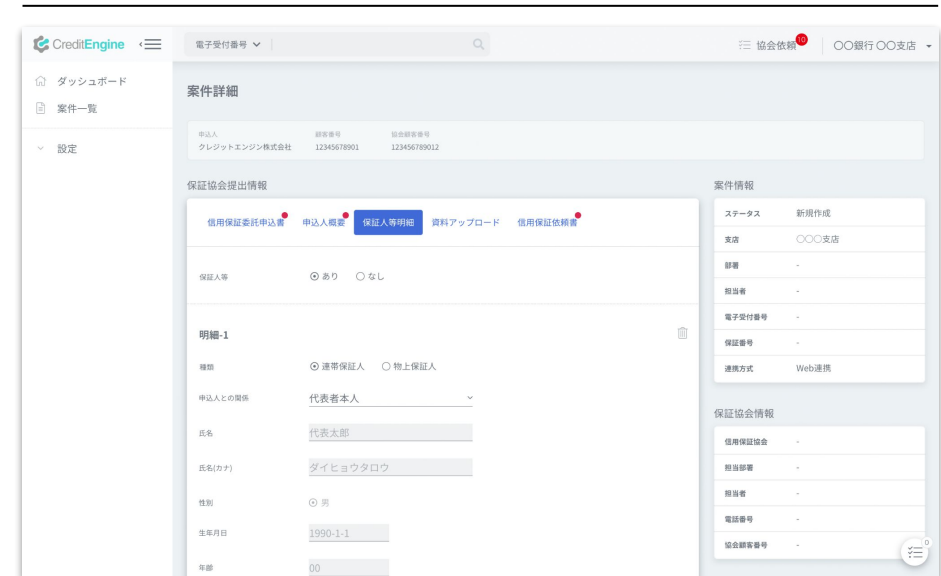
ユーザー（借入人）から金融機関への申込プロセスについて、スマホやPC上で完結が可能に。  
クラウドサービスをホワイトレーベルとして金融機関に提供中

### 借り手（中小事業者）側サービス



- 完全オンラインでの申込
- 必要書類の確認・アップロード
- チャットでの相談機能（書類の書き方、不備の指摘等）
- 申込書類の自動生成機能

### 貸し手（金融機関側）サービス



- 申込受付・書類審査フローをデジタル化
  - 書類受付、内容確認
  - 顧客別のステータス管理
- 担当者毎のID付与・支店アカウント体系
- 申込・管理情報のレポート機能

# 本ソリューションの強みと導入の効果

リードタイムの長い協会保証付融資の申込が**一気通貫**で行える現状唯一のサービス\*。かつそのサービス水準、UI/UX等については導入済のメガバンクでも高い評価を受けている

## 本ソリューションの特徴

- **協会融資を一気通貫で申請できる、サービス提供が可能な唯一の事業者\***
- **メガバンク他トップ金融機関で利用実績あり、圧倒的な信頼性**
- **デジタルリテラシーに依拠せず、年配の中小企業経営者も利用可能なシンプルなUI/UX**
  - 高年齢層もスマホで申込が可能
  - **“LINE感覚”**で金融機関ご担当との会話が可能

## 導入事例：三菱UFJ銀行さま

“...非常にたくさんの相談や申し込みをいただきましたが、その中でもなんとか**金融機関としての使命を果たすこと**ができたのは、こういった**システムのサポート**もあったからだと思っています...”

“...融資期間のスピード感は大きく変わったと思います。申込みをオンライン化したことで、物理的な書類の行き来の数も減り、**これまでに比べておおよそ5営業日程度は縮まっている**と思います...”

“...**チャット窓口**により、チャット上でのこれまでのやり取りの記録化が可能となったことで、ステータスや相談内容を把握しやすくなり、**スムーズな回答が実現**できました...”

“...日々のやり取りではメールや電話、対面が多い中で非対面のチャットというものを導入した時に、**抵抗感なく使ってもらえるのか。どの程度の需要があるかはおそろおそろ挑戦した**ということはありません（中略）しかしいざ導入してみると、抵抗感なくスツとご利用いただき、**「やり取りがスムーズで相談しやすいですね**”とお声をいただいたこともありました...”

\*弊社調べ

さらにメガバンク1行で追加導入済。インパクトは拡大を続けている

2023/09/15 プレスリリース

## クレジットエンジンが提供する信用保証協会保証付融資申込み プラットフォーム「CE Loan 保証協会」がみずほ銀行へ採用され、本日よりサービス提供開始

～ 保証協会付融資の書面でのやり取りをなくしスピーディーな融資を実現～

クレジットエンジン株式会社（本社：東京都港区、代表取締役：内山 誓一郎、以下「クレジットエンジン」）が提供する金融機関向けオンラインレンディングプラットフォーム「CE Loan 保証協会」が、株式会社みずほ銀行（本社：東京都千代田区、取締役頭取：加藤 勝彦、以下「みずほ銀行」）の信用保証協会保証付融資のオンライン申込サービスに採用され、2023年9月15日にサービスの提供が開始されることをお知らせします。

**MIZUHO** みずほ銀行

 CreditEngine

### ■みずほ銀行 ご担当者さま コメント

信用保証協会保証付融資をご利用される多数のお客さまにご利用いただいている当行にとって、より使っていただきやすい仕組みづくりは重要な課題でした。各信用保証協会が進められている信用保証書の電子化に積極的に対応することで、ご契約にかかるリードタイムの短縮に努めてまいりましたが、今般クレジットエンジン様の「CE Loan 保証協会」導入によって、お客さまのお申込みから審査回答プロセスのリードタイムの短縮とお申込みしやすい仕組みを両立させることができたと考えています。みずほ銀行はこれからもご融資をご利用いただけるすべてのお客さまに「使ってよかった」と感じていただける銀行になることを目指してまいります。

出所：弊社プレスリリースより抜粋

## （ご参考）弊社の強み

本邦“初”のオンライン融資事業者としての経験・機能性、  
及び日本を代表する大手金融機関との協働実績を基に最先端の融資サービスを提供

### クレジットエンジン、みずほ銀行主催「Mizuho Innovation Award 2023.3Q」を受賞

クレジットエンジン株式会社（本社：東京都港区、代表取締役：内山 誓一郎、以下 クレジットエンジン）は、株式会社みずほ銀行（本社：東京都千代田区、取締役頭取：加藤 勝彦、以下 みずほ銀行）が主催する「Mizuho Innovation Award 2023.3Q」を受賞したことをお知らせします。



#### 受賞理由

近年ファイナンスの手段が多様化する中、クレジットエンジン社の提供するオンライン融資管理システムは法人個人問わず「融資」の概念に大きなイノベーションを引き起こしております。これらの変革は我々銀行のファイナンスにも今後大きく影響を与えてくるものであります。

当プロダクトの独自性及びこれらを提供する当社のノウハウを高く評価させていただき、「Mizuho Innovation Award」を贈呈させていただきます。”

### 弊社の強み

- **本邦“初”のオンライン融資サービス LENDYを提供。以降7年間に渡り、日本のオンライン融資領域におけるスタンダードを提供してきた実績**
- **日本を代表する大手金融機関 サービスへの採用実績、及びDX パートナーとしての協働開発実績**
- **単なるITスタートアップではなく、自らがライセンス（貸金業・債権回収管理業）を持つ金融機関であることを活かした新規サービス開発力**

出所：弊社プレスリリースより抜粋

# (ご参考) 導入実績

Lending

Servicing

## 法人

### 中小事業者

MUFG 三菱UFJ銀行

MIZUHO みずほ銀行

福岡銀行

広島銀行

USEN-NEXT HOLDINGS

### 保証協会融資

JFG 一般社団法人 全国信用保証協会連合会

MUFG 三菱UFJ銀行

横浜銀行

KANA GIN 神奈川銀行

MIZUHO みずほ銀行

きらぼし銀行

東日本銀行

### リース

三菱HCキャピタル

スタートアップDebt

DaiwaBlue

### 当座貸越

SHIZUOKA FINANCIAL GROUP | 静岡銀行

## 個人

### 住宅ローン

全国保証

スルガ銀行

### 消費性ローン

リリース準備中

### カードローン

複数社検討中

### 教育ローン

複数社検討中

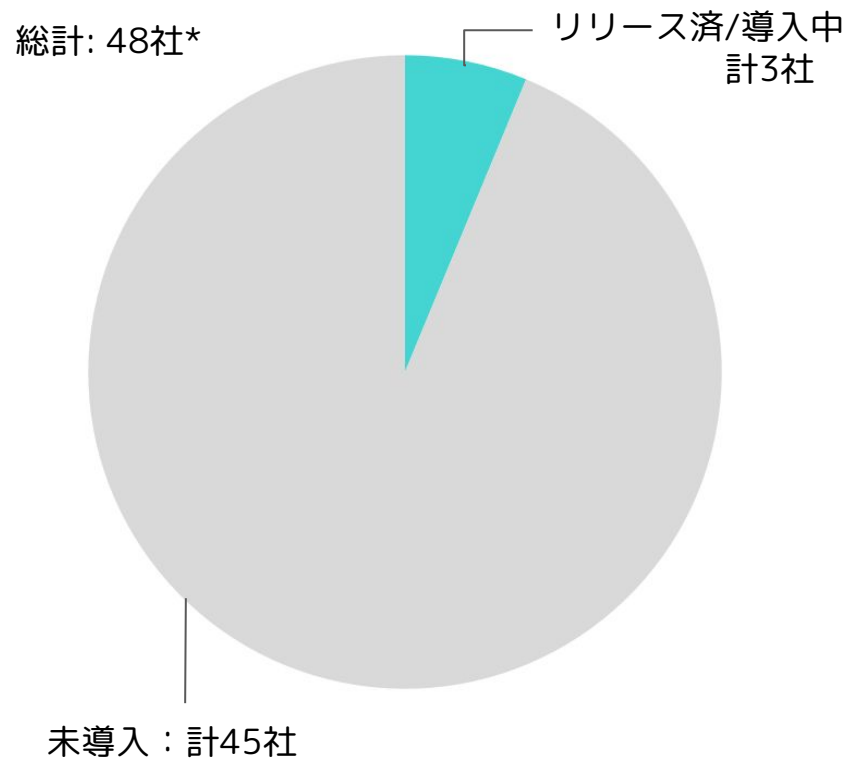
※掲載企業についてはリリース準備中のものを含まず



## 今後の展開（都内）

導入が進めば、中小企業金融に大きなインパクトが望めるサービスだが導入は未だ3行のみ。  
残る45\*の金融機関及び東京都様とも連携し、デジタル化拡大を図りたい

### 都内金融機関へのアプローチ状況



### 足元の課題と今後の方向性

- 都下の金融機関において、導入済・導入中は3行にとどまっており、その他の銀行・信金・信用組合等、未導入の金融機関は多数存在
- 次回不況が訪れる前に導入先を増やすことが引いては中小企業金融の活性化に繋がる
- また東京都様との連携で「自治体認定書」取得部分のデジタル化連携も目指したい

\*金融庁HPより都内登録の地域金融機関、信金、信組をカウント  
出所: 金融庁

# 今後の展開（全国）

都内で規模を拡大した後に、その後他地域や領域へも提供を広げていきたい

## 保証申し込み電子化 東京信用保証協が全国初

全国信用保証協会連合会は、信用保証の申し込み手続きをウェブサイト上でできる電子受付システムを金融機関と連携して構築した。東京信用保証協会が18日、全国で初めて導入した。融資の申し込みから実行までを5日前後短縮できるといふ。迅速に中小企業を支援するとともに、金融機関の事務負担の軽減につながる。

中小企業から融資の申し込みを受けた金融機関は、電子受付システムに申請情報を登録するなどして信用保証を依頼する。審査の進捗状況もウェブで確認できる。金融機関はこれまで、書類を郵送するか持ち込むか

て依頼する必要があった。今回のシステムは全国の金融機関と全国の信用保証協会が利用できる共通のプラットフォームで、東京信用保証協会は、まず朝日信用金庫（東京・台東の一部支店）から運用を始めた。初日は2件の申し込みを受け付け、同日付で保証決定して電子保証書を発行した。

同協会は「運用状況を確認し、ほかの金融機関にも拡大していく」としている。

信用保証を巡ってはこれまで、各地の信用保証協会が「信用保証書」の電子化を進めてきた。今回、申し込み手続きを電子化することで、さらに素早く融資の実行ができるようになる。

- 東京が「全国初」としてデジタル化を開始した分野。各地展開にはまだ時間がかかる
- 都内金融機関で実績を拡大しつつ、その勢いを全国の金融機関に広げていくことができる
- なお本件は海外進出成長資金等、グローバルに進出する中小企業のアウトバウンド活動を後押しするインパクトが出せる仕組（国際性）

東京が全国に先駆けてデジタル化を推進可能な分野  
弊社としても本金融賞をきっかけとして、全国の中小企業金融のあり方を変えていきたい



“かす”をかえる。“かりる”をかえる。

資金調達は面倒くさい。借り手にとっても、貸し手にとっても。

テクノロジーとデータにより、個人や事業者の信用が早く正確に評価されるようになれば、融資というサービスが優れたUI/UXで提供されるようになれば、個人や事業者の資金調達はもっと手間なく、必要なときに必要なだけ調達できる、ストレスのない世界を作ることができる。

そうすれば、個人はお金の心配を減らすことができ、事業者は本業に集中することができるようになる。ひいては世の中のお金が機動的に流れるようになり、経済活動をもっと盛り上げることができる。

2016年にオンライン融資サービス“LENDY”を創業、  
現在は金融機関向けのレンディングプラットフォーム“Credit Engine”がコア事業

## 創業：LENDY事業（2017年～）

国内“初”となる、個人事業主及び中小事業者向けオンライン融資サービスを自社にて展開（貸金業）

- オンライン融資サービス：  
LENDY



- オンラインファクタリングサービス：  
LENDYファクタリング



## コア：Credit Engine事業（2019年～）

金融機関向けにオンライン融資プラットフォームを提供

- オンライン融資オペレーティングシステム：  
Credit Engine Platform
- クラウドサービスのデータ連携：Credit Engine DataHub
- 与信モデル構築



CreditEngine



# 導入事例

Lending    Servicing

## 法人

### 中小事業者

MUFG 三菱UFJ銀行

MIZUHO みずほ銀行

福岡銀行

広島銀行

USEN-NEXT HOLDINGS

### 保証協会融資

JFG 一般社団法人 全国信用保証協会連合会

MUFG 三菱UFJ銀行

横浜銀行

KANA GIN 神奈川銀行

MIZUHO みずほ銀行

きらぼし銀行

東日本銀行

### リース

三菱HCキャピタル

スタートアップDebt

DaiwaBlue

### 当座貸越

SHIZUOKA FINANCIAL GROUP | 静岡銀行

## 個人

### 住宅ローン

全国保証

スルガ銀行

### 消費性ローン

リリース準備中

### カードローン

複数社検討中

### 教育ローン

複数社検討中

Lending    Servicing



## SaaS

延滞初期の督促の省力化のためのシステム導入



## 受託

債権者は金融機関様のまま、  
サービサー/弁護士による  
回収受託



## 買取

債権をサービサー/SPCで買い取る。  
延滞中期以降のオフバラ  
ニーズに対応

概要

事例

ファミペイ翌月払い

メッセージアプリ系金融会社

WEALTHI (PoC)

SPM (PoC)

某債権回収会社 (実装中)

某Fintech企業 (実装中)

貸金業者 (実装中)

福岡銀行

LENDY

某債権回収会社

某Fintech企業 (内定)

**GMO**  
あおぞらネット銀行

Pay

LENDY